

図書館だより

〒854-0202

諫早市森山町慶師野1950-1

TEL 0957-35-2001

FAX 0957-35-2250

	日	月	火	水	木	金	土
3月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	*	*	*	*
	日	月	火	水	木	金	土
4月	*	*	*	1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	*	*

諫早市立図書館公式ホームページ

CHECK IT!



森山図書館の周辺にはバーベナ、ナデシコ、ギョリュウバイなど、かわいいお花がたくさん咲いています。図書館へお越しの際は、ぜひお花も楽しんでみてください。



開館時間 10:00~18:00 ■は休館日

～来ぶらりい～

早いもので、年度末の3月を迎えました。例年この時期は、卒業や就職、人事異動の内示などによって、それぞれの人が4月からの新生活に向け、何かと忙しい時期でもあります。私の周りでも皆さんの就職が決まったとか、進学先の学校が決まったとか、それに伴う引っ越しの話などだんだん賑やかになってきています。

春は別れの季節であると同時に、新たな出会いの季節でもあります。いかなる状況にあろうとも、この世の中を生きていくうえで、誰かと関わるということは避けておれないことのように思います。何かしらの関わりを持つのであれば、それはお互い気持ちのいいものであることに越したことはありません。ただ、そうでない場合も少なくないような気がします。それが面倒だから、嫌だからということで人との関わりを敬遠したくなる気持ちもわからないではありませんが、人と交わることでしか得ることのできないことのほうが、心豊かな人生を過ごすためには大切なことなのではないでしょうか。

新たな人との出会いが、明日からの生活を笑顔で過ごすきっかけになると信じて、桜のつぼみと同じように、日一日と期待のつぼみを膨らませて過ごしたいものです。(副館長 佐田)

◆◆◆ 図書館からお知らせ ◆◆◆

新しい年度に伴い、転勤や引っ越しなどで届出の住所や電話番号の変更がありましたら最寄りの図書館へお知らせ下さい。市外へ引っ越しされる方も、連絡をお願い致します。

諫早市内にお住まいの方や、通勤・通学されている方は、図書館の利用者カードを作ることが出来ます。詳しくは、図書館へお尋ね下さい。



何を读もうか迷ったら...



～展示コーナーのすすめ～

テーマを決めていろいろなジャンルの本を集めたり、季節に合った本や図書館員イチオシの本などを随時展示しています。一般書はもちろん、児童書、ティーンズ向けの本も館内の数か所にコーナーを設けています。

普段手に取らないような本でも、読んでみると新しい発見があるかもしれませんよ♪



おはなし会中止のお知らせ



新型コロナウイルス感染拡大予防のため
3月の『おはなし会』を中止します。

- * 3月 7日(土) 幼児～小学向け
- * 3月 13日(金) 0・1・2歳向け





新しく入ったおすすめの本



■一般書

文学

『涼子点景 1964』

森谷 明子 著/双葉社
1964年のオリンピック決定に沸く東京で、競技場近くに住む一人の男が失踪した。娘は自分の居場所と未来を手に入れるため、幸運を味方に生き抜いてゆく。緻密な伏線と謎が心を撈めとる長編ミステリー。

スポーツ

『プロレスラーは観客に何を 見せているのか』

TAJIRI 著/草思社
プロレスとはキャラクター産業。リングを支配するのはサイコロロジー。WWEからインディーまで、日米マットの光と陰を知り尽くす論客が、深遠な「プロの仕事」のエッセンスと、熱狂を生み出すメカニズムを語り尽くす。

📖『挫折と向き合う心理学』

(高木 秀明 監修/福村出版)

📖『「国民年金」150%トコトン活用術』

(日向 咲嗣 著/同文館出版)

📖『舌を抜かれる女たち』

(メアリー・ピアード 著/晶文社)

📖『鉄人の思考法 1980年生まれ、戦い続けるアスリート』

(二宮 寿朗 著/集英社)

📖『行きたい!企業ミュージアム』

(イカロス出版)

📖『能面花鏡』

(大月 光勲 著/求龍堂)

📖『君がいないと小説は書けない』

(白石 一文 著/新潮社)

📖『イマジン?』

(有川 ひろ 著/幻冬舎)

建築

『安藤忠雄建築を生きる』

三宅 理一 著/みすず書房
安藤忠雄の生い立ちから現在までを同時代的背景とともにたどつつつ、住宅、商業施設、教会・寺院、学校・図書館、ミュージアム・劇場ほか種々の建築作品と環境・文化プロジェクトを精緻に読みとく。

言語

『五感にひびく日本語』

中村 明 著/青土社
煙のような声、ねっとりとした春、氷のかけらのような星、無防備な膝の裏…。日本近代文学の選りすぐりの表現から、ふだんづかいの言い回しまで、その妙味を堪能しながら、すぐれた比喻表現を紹介する。



■児童書

えほん

『いらっしゃい』

せなけいこ・さく・え/童心社
いらっしゃい、いらっしゃい。なに屋さん? 八百屋さん! にんじん、りんご、きゅうり。いろいろあるよ。どれがいい? まいどあり! あかちゃんの好きなものがいっぱい! あかちゃんが思わず手をのばす絵本。

つくる

『ねんどのカフェ』

おかだ ひとみ・作/汐文社
チョコチップクッキー、スコーン、パンケーキ…。ミニチュアのスイーツや軽食をねんどでつくってみませんか? 写真と色画用紙で、チラシやポスターなどの広告をつくる方法も紹介します。コピーして使う記入シート付き。

🍎『ハンカチともだち』

(なかがわちひろ・作/アリス館)

🍎『小学生にもとれる!資格・検定カタログ』

(鈴木秀明・監修/小学館)

🍎『はるかちゃんが、手をあげた』

(服部千春・作/童心社)

🍎『太陽とかけ』

(藤井旭・監修/写真/ほるぷ出版)

🍎『あったらいいな、こんな義足』

(斎藤多加子・著/汐文社)

🍎『地図で見る日本の地震』

(山川徹・文/偕成社)

🍎『図書委員アイデアブック』

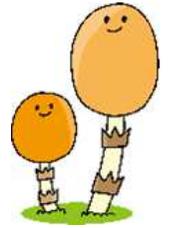
(吉岡裕子・監修/あかね書房)

🍎『算数卒業旅行 2』

(細水保宏・監修/汐文社)

🍎『幼稚園教諭になるには』

(大豆生田啓友・著/ぺりかん社)



よみもの

『魔法のたいこと金の針』

まほろ 久美子・作/あかね書房
町はずれにある平井洋裁店にやってきたのは、鬼の子。穴をあけてしまったたいこを直してほしいと言います。平井さんは断ろうとしますが…。金の針がつむぐ、ふしぎな物語。

ティーンズ

『新選組戦記 上』

こまえりょう・作/小峰書店
京はおれたちが守る! 近藤勇と試衛館の面々は、将軍の上洛を機に結成される浪士組への参加を決め、京に旅立ち…。小間使いの少年・市之助の視点で描く、あたらしい“新選組”。